

住みよさ発見 市民都市かすが

平成26年
No.1022

6月1日号

市報

かすが

- P02 できていますか？風水害対策
- P05 春日市の財政状況
- P08 市からのお知らせ
- P14 トピックス
- P15 情報ひろば
- P22 あそぼ～児童センター
- P23 星の館／お誕生日おめでとう

今号の表紙

陽春の中、満開を迎えたキリシマツツジ(4月24日、平田台第2公園で撮影)。

できていますか？

風水害対策



6月から9月は、台風や梅雨による風水害が発生しやすい時期です。平成24年7月に発生した九州北部豪雨では、県南部が甚大な被害に遭いました。市内でも、平成22年7月の集中豪雨により、建物浸水や崖崩れ、道路冠水などの被害が発生しています。

そこで、市は、過去に浸水した地域を調査し、浸水が予想される最大の範囲を記載した「春日市浸水ハザードマップ」を作成し、注意を喚起しています。

皆さんも、今回の記事を参考に、日頃から災害に対する心構えを持ち、防災対策に取り組みましょう。

自助・共助の重要性

災害が起こった場合、消防署や市役所などの公的機関も被害を受け、市民の皆さんを避難させたり助けたりするなどの公的な支援が素早くできないことがあります。

過去の災害では、約7割の人が自力または家族で（自助）、約2割の人が隣人や通行人に（共助）、約1割の人が救助隊に（公助）救助されたという調査結果があります。

そのため、その重要性の割合は「7（自助）対2（共助）対

問い合わせ先
安全安心課 消防防災担当
☎(584)1111
F(584)1143

1（公助）」と言われ、災害発生直後から数日間は「自助」と「共助」が重要です。いざという時のため、心構えと事前の準備を、しっかりと行いましょう。

自主防災組織

自主防災組織とは、地域の人々が自発的に防災活動を行う組織のことです。市内には、全35地区の自治会で自主防災組織が設立されています。

また、自主防災組織の活動を支援するため、市は防災対策指導員の派遣を行い、防災

に対する技術や知識の普及、指導を行っています。積極的に地区の自主防災組織の活動に参加し、「地域防災力」を向上させましょう。

自主防災組織の主な活動

- ▽平常時
 - 防災知識の普及・啓発、地域内の安全点検、防災資機材の整備、防災訓練の実施
 - ▽災害時
 - 情報の収集・伝達、初期消火活動、避難誘導、救出活動、医療救護活動、避難所の運営、給食・給水活動

◆道路冠水表示システム

近年、豪雨による道路の冠水が度々発生しています。そこで市は、冠水による危険をいち早く知らせるため、市内6カ所に冠水表示システムを設置しています。

冠水した道路の通行は大変危険です。大雨の際に同システムの回転灯が点灯している場合は、冠水地域を避けて通行してください。

設置箇所 日の出町（2カ所）、須玖北、須玖南、宝町、小倉



▽冠水状況をセンサーで感知し、回転灯で注意喚起します。

◆白水池の水位調整

水利組合の協力の下、大雨が降りやすい7月から9月までの期間、白水池の水位を下げ、下流域の浸水被害を減らすよう取り組んでいます。

◆ガイドブックの活用

4ページに掲載の「避難所・浸水危険区域」を参考に、家族や近所の人と、避難場所などを確認しておきましょう。

また、危険箇所など、より詳しい内容を掲載した「浸水ハザードマップ」や「春日市防災ガイドブック」も作成していますので、活用しましょう。

手元にない場合は安全安心課（市役所3階）で配布しています。また、市のウェブサイト上にも掲載しています。

☎ <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/bousai/sonae/map.html>

◆ヤフーに避難所マップを掲載

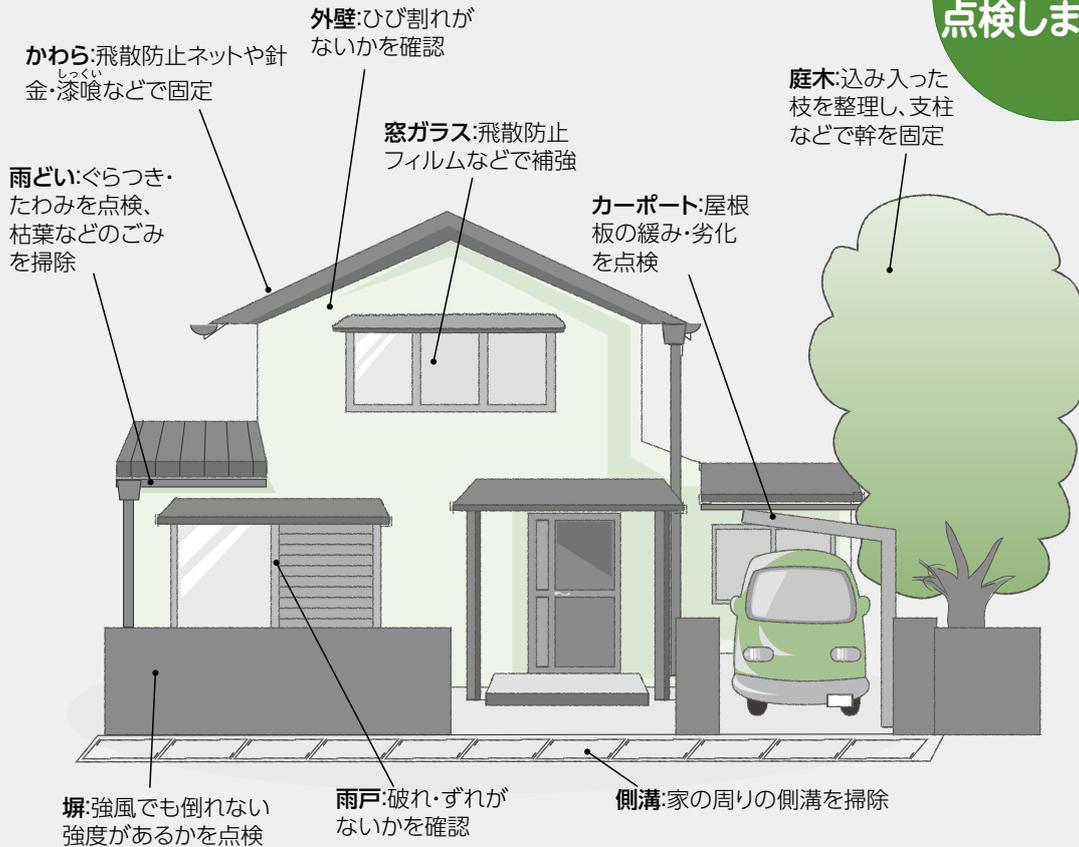
市は、ヤフー株式会社と「災害にかかるとの情報発信等に関する協定」を締結し、災害情報の提供を進めています。

災害時の避難所情報の他、平時からYahoo!天気・災害の「避難所マップ」に、市内128カ所の避難所情報を掲載しています。

☎ <http://crisis.yahoo.co.jp/shelter/list/40/40218/>

日頃から 点検しましょう

※大雨や台風の通過中に点検を行うのは危険です。
大雨や台風の接近情報が出る頃までには終わらせましょう。



その他: 敷地内の擁壁のひび割れや土砂が敷地外に流出しそうな箇所を補修

確認しよう 我が家の安全

日頃の準備

- 自主防災組織が行う防災訓練に参加し、防災の技術や知識を得る。また、地域の取り組みを知っておく。
- 避難所の位置(住んでいる地区の公民館・小学校・中学校など)やそこまでの経路、水路や崖などの自宅周辺の危険な場所を確認する。
- 懐中電灯、携帯ラジオ、電池の予備、救急用品、衣類、非常食、飲料水、現金などの非常時持出品を準備する。
- 家屋や塀などを点検し、危険な箇所があれば補修する。

台風や前線が接近したら

- テレビやラジオ、インターネットで情報を収集する。
- 浸水に備えて、家財道具や食料品を高い場所へ移動する。
- 停電に備えて懐中電灯やラジオを常備し、置き場所を

決めておく。

- むやみに外出しない。
- 河川や側溝、崖には近付かない。

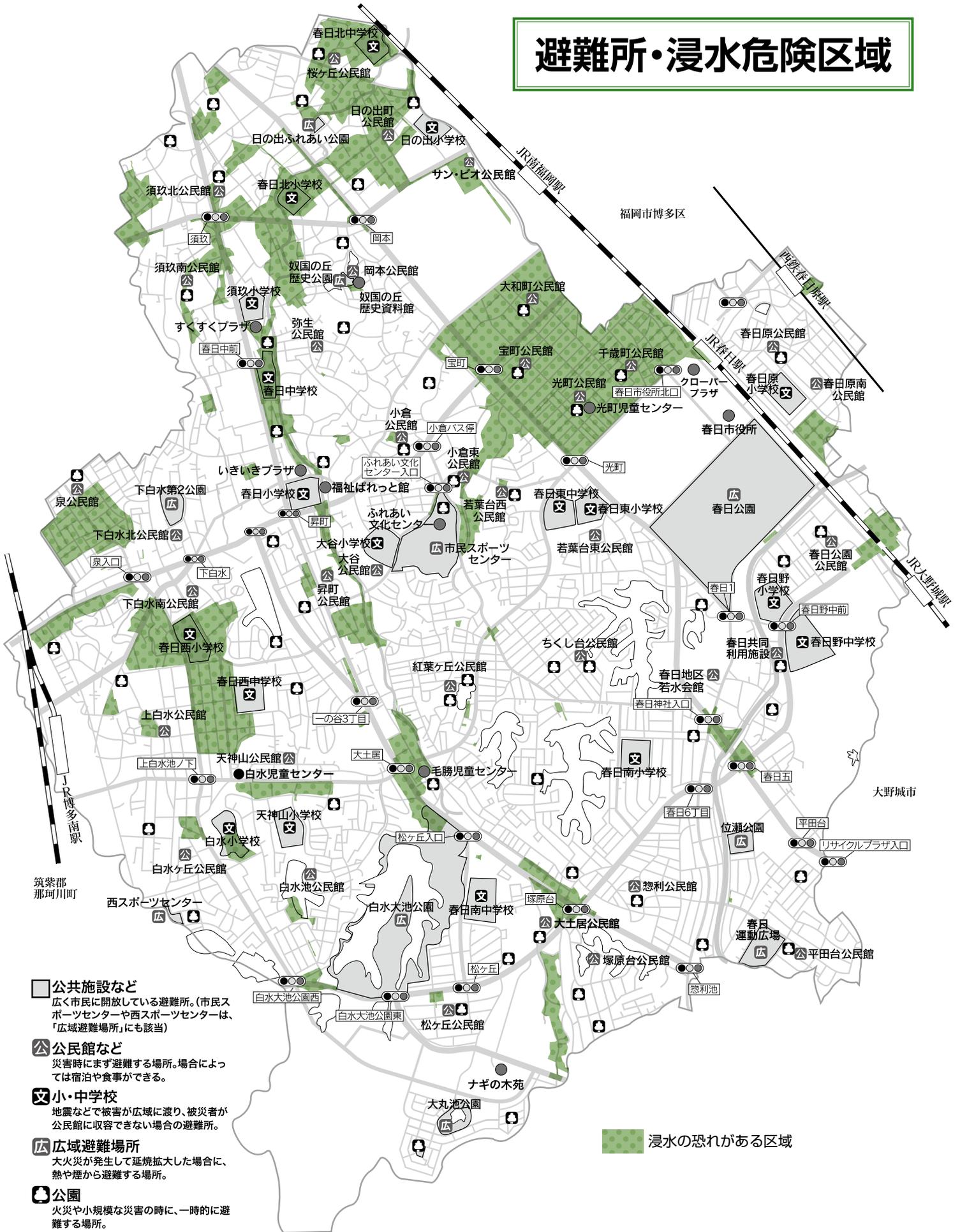
- 避難勧告・避難指示が出たら速やかに避難する。

避難時の注意点

- 流される危険があるため、水の深さが膝近くまである所は通らない。
- 火の始末や戸締まりをする。
- 動きやすい服装で、荷物は最小限にして背負う。
- 避難中にはぐれないように、お互いの体をロープで結ぶ。
- 水がたまっている箇所は、長い棒で安全を確かめながら進む。
- 高齢者や子ども、障がいのある人を優先し、お互い助け合って避難する。



避難所・浸水危険区域



春日市の財政状況

全国の類似団体^(※1)と比較・分析した結果を報告します

問い合わせ先 財政課財政担当
☎(584)1111 ☒(584)1145

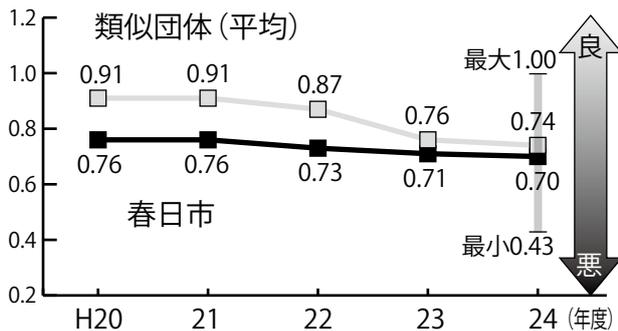
平成24年度の普通会計^(※2)決算の全国集計結果が、国から公表されました。春日市の財政状況を全国の類似団体と比較すると、おおむね平均よりも健全な状況にあります。特に、人口1000人当たりの職員数は全国の市町村の中で最も少なく、人件費や物件費などは類似団体の中で最も低く抑えられています。しかし、財政力指数は決して高いとは言えず、財源に余裕があるとは言えません。ここでは、春日市の財政状況について、全国の類似団体と比較・分析した結果を、各項目ごとに報告します。

■春日市の基本情報

※人口および面積は、年度末のものです。

	平成23年度(A)	平成24年度(B)	増減(B-A)
人口	10万9768人	11万1045人	+1277人
面積	14.15km ²	14.15km ²	増減なし
歳入総額	289億3125万3000円	303億4028万9000円	+14億903万6000円
歳出総額	279億6387万9000円	288億7693万8000円	+9億1305万9000円
実質収支 ^(※3)	7億1626万6000円	9億771万8000円	+1億9145万2000円

■財政力指数の推移



類似団体内順位	全国平均	福岡県平均
6位 / 8団体	0.49	0.50

財政力指数 0.70

春日市は「住宅都市で大きな企業がない」、「市域が狭い」という特徴があります。このため税収は、個人市民税の割合が高く、固定資産税が少ない傾向があります。これが、類似団体との比較で、財政力指数が低くなる原因となっています。また、長引く不況のため、ゆるやかに比率は悪化してきています。

※財政力指数とは、基準財政収入額(地方公共団体が標準的に収入できると考えられる額)を、基準財政需要額(平均的な水準で行政を行う場合に要する経費)で割って得た数値の3年間の平均値です。1に近い(あるいは1を超える)ほど財源に余裕があるといえます。

財源の余裕の度合い

※1 人口および産業構造などで全国の市区町村を35のグループに分類したとき、春日市と同じグループの市のこと(人口は10万人以上15万人未満で、産業構造、第2次産業・第3次産業が95%以上かつ第3次産業が65%以上の市)。県内では飯塚市が、県外では東京都青梅市など、春日市を含めて合計8団体が類似団体です。

※2 春日市では一般会計が該当します。

※3 (歳入-歳出)-翌年度へ繰り越すべき財源

※4 グラフ中の最大最小値は、類似団体内の最大最小値を表しています。

※5 グラフ中の△はマイナスを表しています。

財政運営の柔軟さ

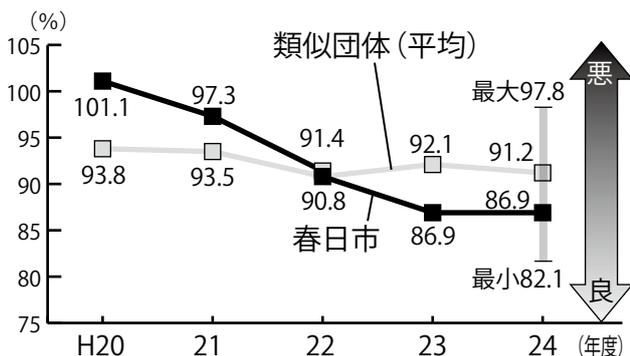
経常収支比率 86.9%

市税や地方交付税の増収で経常一般財源などの収入が増加しましたが、社会保障関係経費も増加したため、前年度と同比率となりました。

増加した主な社会保障関係経費には、障がい者に対する給付費や子ども手当・児童手当費、国民健康保険事業費、介護保険事業費などがあります。

※経常収支比率とは、経常一般財源などの収入(市税、地方交付税、臨時財政対策債などの毎年必ず収入される使い道が自由なお金)を、社会保障関係経費や借金の返済金などの毎年必ず支払う経費にどのくらい使っているかをみる指標です。この比率が低いほど、新しい事業に充てられる一般財源の余裕が多くなり、柔軟な財政運営が可能になります。

■経常収支比率の推移



類似団体内順位	全国平均	福岡県平均
3位 / 8団体	90.7	92.2

借金返済の負担の度合い

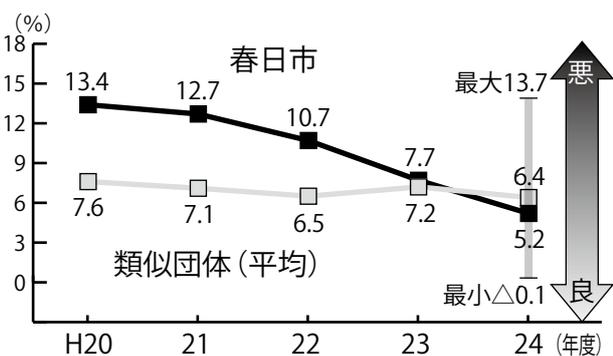
実質公債費比率 5.2%

借金の返済金が減ったことで、前年度に引き続き比率が改善しました。

類似団体内での順位は、依然として下位ですが、初めて類似団体平均より良い結果となりました。

※実質公債費比率とは、「収入のうち、どれくらいを借金の返済に充てているか」を示す指標です。ここでの借金には、公営企業が処理している事業(下水道事業)や広域処理している事業(上水道、消防、ごみ処理事業など)の借金のうち、春日市が負担しなければならないものを含んでいます。

■実質公債費比率の推移



類似団体内順位	全国平均	福岡県平均
5位 / 8団体	9.2	11.1

借金などが

将来の財政を圧迫する危険性

将来負担比率 なし

借金の着実な返済と新たな借入の抑制により、市債残高を縮減してきました。

この結果、将来負担すべき負債の額よりも、それに充てることが出来る収入の方が多い(実質的に負債がない)健全な状態を5年連続で維持できました。この場合、数値はマイナスとなるため、春日市の数値は、グラフには表れません。

※将来負担比率とは、春日市が将来負担しなければならない実質的な負債(借金の残高など)が将来財政を圧迫する危険性を示す指標です。平成23、24年度の類似団体平均値はマイナスとなったため、グラフでは0.0と表記しています。

■将来負担比率の推移



類似団体内順位	全国平均	福岡県平均
1位 / 8団体	60.0	96.0

行政の効率化の度合い

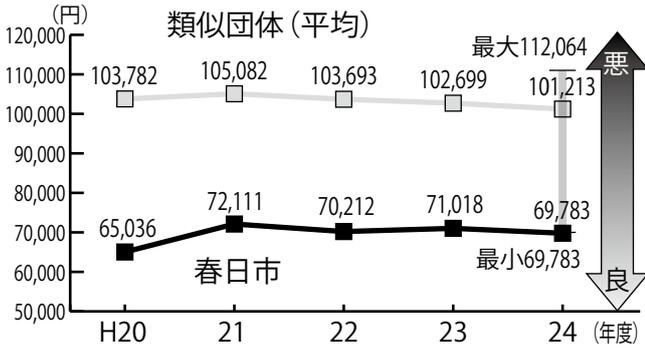
過去から、事業の民間委託および一部事務組合などによる広域行政を推進してきた成果として、(1)人口1人当たりの人件費・物件費などの額、(2)人口1000人当たりの職員数は、いずれも類似団体の中で最も小さく、効率的に行政運営がなされているといえます。

特に(2)人口1000人当たりの職員数は、類似団体のみならず、全国の市区町村においても最少です。

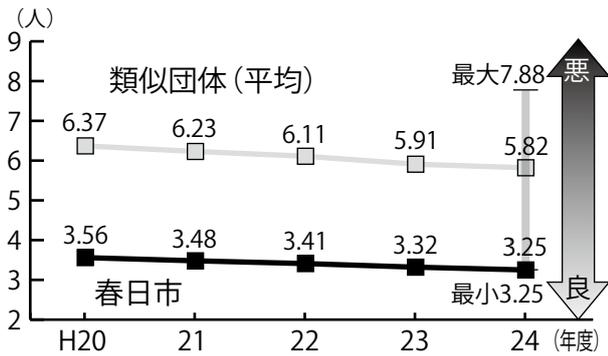
(1)人口1人当たりの人件費・物件費などの額
6万9783円

(2)人口1000人当たりの職員数
3.25人

■人口1人当たりの人件費・物件費などの額の推移

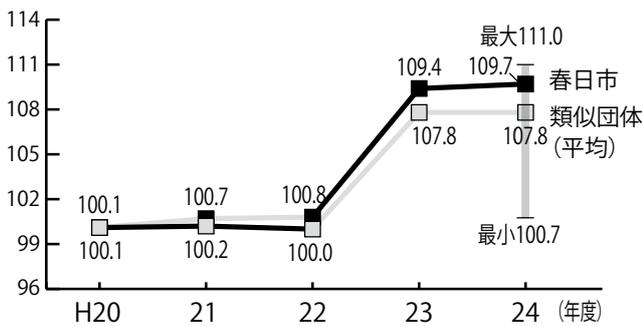


■人口1000人当たりの職員数の推移



	類似団体内順位	全国平均	福岡県平均
(1)	1位 / 8団体	11万6454円	10万7858円
(2)	1位 / 8団体	7.00人	5.88人

■ラスパイレス指数の推移



類似団体内順位	全国平均	福岡県平均
7位 / 8団体	106.6	103.2

ラスパイレス指数 109.7

平成18年度に、国に準じた給与構造改革を実施しており、職員年齢構成などの違いを除けば、ほぼ国と同水準で推移してきました。

しかし、平成24年4月から、国が給与減額措置を実施したため、春日市が国の水準を上回っています。

なお、国の要請に応じて、国に準じた給与減額措置を春日市も平成25年7月から実施しており、減額措置後の指数は、101.2となっております。

※ラスパイレス指数とは、国家公務員行政職職員の俸給を基準(100.0)として地方公務員一般行政職職員の給与水準を示す指数です。
※平成24年度分の基準日は、平成25年4月1日

国との給与水準の比較

公共施設の建て替えなどのため、今後は借金の残高が増える見込みですが、引き続き、可能な限り新規の借入を抑制し、併せて自主財源の確保や事務事業の一層の見直し、適正な受益者負担を図ることで、健全な財政運営に努めます。

市税の納付がコンビニでも可能に

納税課 納税管理担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

平 成26年度から、春日市の市税や料金のうちバーコードが印刷された納付書について、これまでの市役所や指定金融機関に加え、コンビニエンスストアでの納付が可能になりました。

取扱コンビニエンスストアは、納付書の裏面に記載しています。ぜひ、利用してください。

対象 市県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税(普通徴収)、介護保険料(普通徴収)、市営住宅使用料

利用できない納付書

▽バーコードが印刷されていないもの
▽金額を訂正したもの
▽指定納付期限を経過したもの

▽金額が30万円を超えるもの
▽汚れてバーコードが読み取れないもの

注意点

▽納付書をホッチキスなどでとじないでください

▽領収証書とレシートを必ず受け取ってください

▽現金以外(クレジットカード、電子マネー、小切手、商品券など)での納付はできません

▽納付書を冊子形式から単票(1枚ずつ)に変更しているため、期別を間違えないように、また、紛失に注意してください

国民健康保険税納税通知書を送ります

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

国 民健康保険(国保)加入世帯に対して、平成26年度の国保税納税通知書を6月中旬に送ります。

○国保税の計算

国保税は、加入者の人数とその前年中の所得から計算します。また、40歳以上65歳未満の加入者(介護保険第2号被保険者)については、介護納付金分が加算されます。詳しい計算方法については、今年度の納税通知書を見てください。

○納税義務者

国保税の納税義務者は世帯

○所得の申告が必要です

国民健康保険加入者と擬制世帯主は、所得の有無にかかわらず、全員、前年中の所得を申告する必要があります。未申告の世帯には封書で通知しますので、速やかに申告してください。

■平成26年度春日市国民健康保険税率・税額

医療給付費分	所得割	6.9%
	均等割(1人当たり)	2万5000円
	平等割(1世帯当たり)	2万5000円
	課税限度額	51万円
後期高齢者 支援金分	所得割	1.7%
	均等割(1人当たり)	6500円
	平等割(1世帯当たり)	6500円
	課税限度額	16万円
介護納付金分	所得割	1.4%
	均等割(1人当たり)	1万1000円
	課税限度額	14万円

※この表の金額は、年間の金額です。

こども医療費助成の申請

国保年金課 医療担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

こども医療費の助成対象者は、申請をしてください。

○入院費助成対象を小6まで拡大

こども医療費支給制度のうち入院医療費の助成について、10月から、対象の上限を小学3年生から小学6年生に拡大します。ただし、自己負担と所得制限(別表参照)があります。

新たに対象になる人には、6月上旬に書類を郵送しますので申請してください。

なお、申請書が届かない場合は連絡してください。

※通院費の助成の対象については、未就学児で変更はありません。

○こども医療の受給資格の更新

現在、こども医療を受給中で所得制限内の人に対し、6月上旬に書類を郵送しますので申請してください。

申請がない場合は、9月30日(火)で受給資格がなくなります。

申請書が届かない場合は連絡してください。

※現在、所得制限のためこども医療の受給資格がない人でも、平成26年度(平成25年中)の所得額と扶養人数によっては、平成26年10月以降、受給の対象となる場合があります。別表を参照して該当すると思われる場合は連絡してください。

申請方法 6月27日(金)までに書類を提出する

申請先 国保年金課医療担当(市役所1階)

■医療費自己負担額

対象年齢	3歳未満	3歳以上義務教育就学前まで	小学1年生から小学6年生まで
所得制限	なし	あり	あり
自己負担額	なし	通院 600円/月(上限) 入院 500円/日(月7日限度) ※いずれも1医療機関ごと	通院 助成対象外 入院 500円/日(月20日限度) ※いずれも1医療機関ごと

※義務教育就学後において、重度障害者医療またはひとり親家庭等医療の対象となる人は、こども医療は適用されません。

■こども医療費 所得制限限度額表(平成24年10月改定) (単位:万円)

扶養親族などの数	所得額	収入額の目安
0人	622.0	833.3
1人	660.0	875.6
2人	698.0	917.8
3人	736.0	960.0
4人	774.0	1002.1

※扶養親族などの数が2人以上の場合の限度額は、1人につき38万円(扶養親族などが老人控除対象配偶者または老人扶養親族であるときは44万円)を加算した額になります。

※収入額は、所得額に対してのおおよその目安であり、実際に適用されるのは「所得額」です。

市民意識調査を実施します

行政管理課 企画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145

住みよさ発見 市民都市かすがを

将来都市像とした「第5次春日市総合計画」は、策定からまもなく5年が経過します。これに伴い、平成27年度に基本計画の見直しを行います。

市民の皆さんの要望や、まちづくりへの意識などをこの見直しに反映するため、意識調査を行います。

6月下旬に、20歳以上の市民(無作為に抽出)2000人を対象に、調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。

回答方法 返送用封筒に調査票を封入し返送する



市民表彰候補者を推薦してください

総務課 総務法制担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145

市

は、毎年、さまざまな分野で市に貢献した人や市民の模範となる人などを表彰しています。表彰の対象と思われる人や団体を、ぜひ推薦してください。

受賞者は、表彰審査委員会で審査の上、決定します。表彰式は11月3日(月)に行います。

表彰区分・対象

▽市民功労表彰

地域の振興や市政の発展、市民生活の向上などに協力し、功績があった人や団体

▽市民活動表彰

ボランティアや善行などの活動において、功績があった人や団体

▽市民文化賞

学術や芸術、文化活動で活躍した人や団体

▽市民スポーツ賞

スポーツ活動で全国的に活躍した人や団体(全国大会3位以上など)

推薦書・要領配布場所

▽総務課(市役所5階)

▽いきいきプラザ(昇町1-1-20)

▽春日市民図書館(大谷6-24ふれあい文化センター)

▽社会教育課(同センター旧館)

▽市民スポーツセンター(大谷6-28)

▽奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

※推薦書、要領は市ウェブサイトにも掲載しています。なお、提出書類は返却できません。

推薦方法 6月30日(月)までに推薦書を郵送または直接

提出する

提出先 総務課総務法制担当(〒816-8501春日市

役所)

平成26年度児童手当・特例給付の現況届受け付け開始

こども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

児

童手当を受けている人は、所得の状況など、児童手当を引き続き受ける要件を満たしているかどうかを確認するため、毎年6月に現況届を提出しなければなりません。

現況届の提出が必要な人には、6月6日(金)に現況届通知書を郵送しますので、郵送するか窓口で提出してください。通知書が届かない場合は問い合わせてください。

なお、現況届の提出がないと、6月分以降(10月支払い以降)の手当てが受けられなくなります。

※窓口での受け付けは混雑が予想されるため、できるだけ郵送で提出してください。なお、ファックス、Eメールでは受け付けできません。

受付日時 6月9日(月)～30日(月)(窓口

は平日のみ)

午前9時～午後5時

受付場所 市役所2階205会議室

必要書類

▽平成26年度児童手当・特例給付現況届

▽健康保険証の写し(受給者と児童全員分のコピー、原本不可)

※春日市国民健康保険に加入している場合は不要です。

※児童とは、監護・養育していて、18歳に達する日以降の最初の3月31日までの子どものことです。

▽平成26年度所得証明書(控除額の記

載があるもの)

※平成26年1月1日現在で、春日市に住民票がある人は原則として不要です。

※受給者が配偶者控除を受けていない場合は、配偶者の所得証明書も必要です。

▽児童と別居している人は、別居監護・養育申立書および児童の世帯の住民票謄本(本籍・続柄の記載があるもの)

※その他、必要な書類がある人には、個別に連絡します。

申請先 こども未来課母子児童担当(〒816-8501春日市役所)

子育て世帯臨時特例給付金

4月からの消費税率引き上げに伴い、児童手当の受給者を対象に「子育て世帯臨時特例給付金」を支給します。この給付金を受給するには、「児童手当・特例給付の現況届」とは別に申請手続きが必要です。

平成26年1月分の児童手当を春日市から受け取った人には、6月下旬頃に申請書を発送する予定です。

問い合わせ先 福祉計画課 地域福祉担当

☎(584)1111 ☎(584)1142

動物に優しく 愛護動物の適切な飼育を

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

イヌやネコなどの愛護動物は、人々の心身をリラックスさせ、心の支えとなり、生命の大切さも教えてくれます。

このように、動物は人々の暮らしを豊かにする良きパートナーですが、一方で、適正な管理知識や愛護思想の欠如から、虐待などの問題が起きることがあります。

動物虐待とは動物に身体的、精神的苦痛を与えること全般のことです。

単に暴力を振るうだけではなく、適切な食事を与えないなど、飼い主が果たすべき適切な飼育義務や責任を怠っている場合(ネグレクト)にも虐待とみなされます。

動物虐待は犯罪です。動物をみだりに殺したり、傷つけたりした場合は、懲役刑または罰金刑に処せられます。

また、餌や飲み水を与えず衰弱させたり、動物を遺棄したりした場合にも罰金刑に処せられます。

動物虐待と疑われるような行為を発見したら、市環境課まで連絡してください。



温水プールの営業時間を変更

水泳大会の開催に伴い、6月15日(日)の市民スポーツセンター温水プールの利用時間を次のとおり変更します。

ご理解、ご協力をお願いします。

利用時間 午後3時~9時30分

※大会の進行状況によっては、利用開始時間が前後する場合があります。

問い合わせ先 スポーツ課 スポーツ担当

☎(571)3234 ☎(585)1634

経済センサスー基礎調査・商業統計調査

地域づくり課 商工農政担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

総務省と経済産業省は、7月1日

を対象に、平成26年の経済センサスー基礎調査と商業統計調査を実施します。

調査結果は、行政施策の立案や民間企業における経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く利用されます。

調査票を、6月末日までに送付しますので、回答をお願いします。

なお、調査票に記入した内容は、統計作成の目的以外に使用することは絶対にありません。

皆さんのご理解
解とご協力をお願いします。



政府統計

第38回

春日奴国あんどん祭り

第38回春日奴国あんどん祭りを開催します。開催にあたっては多くの市民や企業の皆さんの支援が必要です。皆様のご協力をお願いします。

今後、市報などで、あんどん作品や写真コンテンツの募集などを行います。

期日 10月18日(土)・19日(日)

会場 春日公園(原町3-1-4)

イベント内容(予定)

▷カスケード広場 オープニングセレモニー、あんどん点灯、イルミネーションと光のショー、オカリナ演奏、市民ライブなど

▷展示広場 手作りあんどんのアート展、市内小中学校の児童生徒・幼稚園児などのあんどん展

▷子ども広場(19日のみ) 商工物産展、市民舞台芸能、かすがYOSAKOIステージ

問い合わせ先 春日市民祭り振興会(伯玄町2-24春日市商工会館内)

☎(581)1407

☎(575)0702

☎ <http://www.andonmatsuri.com/>



春日市障害者福祉長期行動計画 検討協議会委員を募集します

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

市は、障がいのある人も、ない人も共に生活できる共生社会の実現に向けて「春日市障害者福祉長期行動計画」を策定します。

また、障害福祉サービスの基盤整備と支援体制の強化に向けて「第4期障がい福祉計画」を策定します。

これらの計画の策定に当たり、検討協議会を設置し、計画内容を検討します。そこで、委員の一員として、積極的に取り組んでもらえる市民を募集します。

対象 市内に居住する障がい者福祉に熱意のある20歳以上の人(4月1日現在)

※現在、市の付属機関の委員になっている人は除きます。

期間 8月1日～平成27年3月31日(月1回程度)

委員の構成 学識経験者、医療・福祉関係団体が推薦する人、市民

定員 2人(書類選考)

申込方法 6月20日(金)(必着)までに、作文(「これからの障がい者福祉について」、800字程度)に、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、職歴、活動経験、応募動機を書き添えて提出する(郵送可)

応募・問い合わせ先 福祉支援課障がい担当(〒816-8501春日市役所)

障がい者のための自動車運転免許取得費補助

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

障がい者の就労を支援するために、市は、第1種普通自動車運転免許を取得する費用の一部を補助します。

対象 次の条件を全て満たす人

▽18歳～49歳で、市内に居住(住民登録)し、1年を経過している

▽身体障害者手帳1～4級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持している(施設入所または入院中である場合を除く)

▽平成26年度(申請日が6月までは平成25年度)の世帯全員の市民税所得割が非課税

▽運転免許取得後、確実に就労が見込まれる

▽過去に自己の責任で運転免許の取り消しを受けたり、失効したりしていない

▽道路交通法の規定に基づく適性試験の合格基準に合致する

▽平成27年3月31日までに免許を取得できる

※自動車学校の入校時期は、助成決定後となります。

補助上限額 10万円

申請方法 12月19日(金)までに、福祉支援課(市役所1階)にある申請書を提出する(内部障害の場合は意見書が必要)

申請先 福祉支援課障がい担当

平成26年度検定教科書展示会

文部科学省の検定を受けた小学校用教科書の展示会を行います。

誰でも自由に閲覧できます。

この展示された教科書の中から、平成27年度から使用する小学校用教科書を決定します。

日時 6月13日(金)～7月2日(水)

午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

場所

▷春日市民図書館(大谷6-24)

※毎週月曜日、6月の最終木曜日を除きます。

▷太宰府南コミュニティセンター(太宰府南小学校開放教室)(太宰府市^{たかお}高雄2-3855)

※土・日曜日を除きます。

問い合わせ先 太宰府市教育委員会学校教育課指導係

☎(921)2121 ☎(921)3667

傍聴しませんか 春日市議会6月定例会

議事課 議事担当 ☎(584)1111 ☎(584)1146

6月に行う議会の日程をお知らせします。

また、過去の議会の模様を録画配信していますので、ぜひ見てください。

日程・内容

▽6日(金) 本会議(議案の上程、提案理由の説明など)

▽10日(火) 本会議(議案質疑、議案の委員会付託)

▽11日(水)・12日(木)・13日(金) 各常任委員会(議案審査)

▽17日(火)・18日(水) 本会議(一般質問)

※ケーブルテレビで生放送を行います(アナログ19チャンネル、デジタル112チャンネル)。

▽19日(木) 各常任委員会(議案採決)

▽23日(月) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

※日程は、都合により変更になることがあります。

春日市議会 議会中継

☎ <http://www.kasuga-city.stream.jft.co.jp>

春日市男女共同参画フェスタ実行委員を募集

人権政策課 人権男女共同参画担当 ☎(584)1201 ☎(584)1181

市は、平成27年3月1日(日)に行う、男女共同参画フェスタの実行委員(じょなさんクラブ)を募集します。男女共同参画社会実現のため、個人や団体で、同フェスタの企画・運営に参加しませんか。

なお、委員には、男女共同参画に関する知識を深めるため、講習会などへの参加もお願いいたします。

※じょなさん音頭(踊り)と男女(ひと)のち・か・ら(歌)を通じて、春日市の男女共同参画を推進する「じょなさんクラブサポーター」も同時に募集しています。

申込方法 6月20日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込先 人権政策課人権男女共同参画担当

☎ jonasan@city.kasuga.fukuoka.jp



△平成25年度男女共同参画フェスタ

児童厚生員(臨時)を募集

子育て支援課 児童担当 ☎(584)1010 ☎(584)7739

夏休み期間中に、児童(主に小学生)と遊ぶことのできる、明るく元気な職員を募集します。

主に、来館児童(0～18歳)への「遊び」の提供や行事の運営、保護者への子育て支援などに携わります。

対象 18歳以上(高校生を除く)で児童と一緒に遊ぶ体力がある人

任用期間 7月19日(土)～8月31日(日)

勤務日数 週5日(土・日曜日勤務、週休日は月曜日と他1日)

勤務時間 午前9時30分～午後6時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 須玖児童センター(須玖南2-120)

報酬 日額6100円(有給休暇・雇用保険あり、社会保険・交通費・賞与支給なし)

募集人員 1人

選考方法 面接(6月21日(土))

応募方法 6月13日(金)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募先 子育て支援課児童担当

(〒816-0863 須玖南2-1120 須玖児童センター内)

決定しました

春日・大野城・那珂川防犯指導員

防犯指導員は、地域の皆さんの防犯意識を高め、自主防犯活動を促進するために、日々活動しています。

この度、春日警察署で「春日・大野城・那珂川防犯指導員委嘱式」が行われ、春日市からは8人が同署と地区防犯協会から委嘱を受けました。任期は2年間です。

春日市の防犯指導員(敬称略)

かねこまさたか かわなべたつり たかはしみちお かねこたかじ いそべしろうじ たけすえまさとし ことうきよただ たかまつ まこと
金子昌隆、河鍋辰紀、高橋道夫、金子隆次、磯部正二、武末政利、後藤清忠、高松 眞



△委嘱式で委嘱状を受け取る同指導員の武末さん

三松スポーツボクシングジム

春日市青少年育成市民会議に益金を寄付

4月28日、春日市役所で三松スポーツボクシングジム(松尾友徳会長)が春日市青少年育成市民会議へ益金を寄付しました。

同ジムは、4月20日にクローバープラザでチャリティーボクシングを開催。その収益金の一部を、地域の子どもたちのために使ってほしいという思いから、今回の寄付となりました。

寄付に先立ち、井上市長は「19年にもわたって、(同会議やスポーツ少年団など)子どもたちのために寄付をいただき、大変ありがたいことです」と話しました。

また、寄付を受け、同会議の森松重剛会長は「活動資金が少ない中、大変感謝しています。6中サミット(市内6中学校の生徒会で構成)などの事業資金として、大切に使いたいです」と謝辞を述べました。



△春日市青少年育成市民会議の森松会長(右から2番目)に益金を渡す松尾会長(左)

かすが市民懇話会第9期会員

感謝状の贈呈式

5月8日に市役所大会議室で開催された第6回かすが市民懇話会で、任期を終えた第9期会員(団体推薦会員10人、市民公募会員10人)に、市長から感謝状を贈呈しました。

井上市長は「皆様からの活発な懇話から出されたさまざまなお意見は、私にとっていつも新鮮な驚きであり、また、行政施策を考える上でも、大変参考になるものばかりでした。2年間本当にありがとうございました」と感謝の意を述べました。

第9期会員の福元さんは「懇話会でいろいろなテーマで春日市について学んだことは、自分の生き方までも変える大変貴重な経験となりました」と感想を述べました。

なお、第9期会員と第10期会員の提案内容を掲載した報告書は、7月中旬に公開予定です。



△かすが市民懇話会の任期を終えた会員

情報 *i* ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

博多座「市民半額観劇会」 ミュージカル「レディ・ベス」

博多座のミュージカルが半額で観劇できます。

日時

▽8月13日(水) 午後1時～

▽8月14日(木) 午後1時～、6時～

▽8月15日(金) 午後1時～

▽8月16日(土) 正午～、午後5時～

場所 博多座(福岡市博多区下川端町2-1)

料金 A席7750円(半額料金、消費税込み)

※取扱手数料(1枚400円、2枚700円)が掛かります。

定員 各回1000人(応募者多数の場合抽選)

申込方法 6月23日(月)(消印有効)までに、ハガキに希望公演日時(1通1公演のみ)、参加人数(2人まで)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号

号、住所、氏名、年齢、電話番号

号を書いて送る

申込先 〒810-8799 福岡中央郵便局留「市民半額会」

問い合わせ先 (公社)日本演劇興行協会市民半額会事務局

☎(751)82558

☎(736)70801

やきものづくりボランティア 「遊船会」作品展

ウトグチのぼり窯体験広場で、毎月第2土曜日に、やきものづくり教室を開催しています。この教室を手伝っているボランティアグループ「遊船会」による作品展です。日頃の成果をぜひご覧ください。入場は無料です。

期間 6月7日(土)～7月5日(土)

(6月17日(火)は休館日)

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

福岡県保健環境研究所 保健・環境フェア2014

簡単な実験やゲームを通して、健康や環境について楽しく学びませんか。

※申し込みは不要で、参加費は無料です。

対象 小学生以上

日時 6月14日(土)

午前10時～午後4時

場所 福岡県保健環境研究所(太宰府市大字向佐野39)

※無料駐車場があります。

問い合わせ先 福岡県保健環境研究所企画情報管理課

☎(921)9941

☎(928)1203

☎http://www.fines.pref.fukuoka.jp

スポーツ

春日市バレーボール協会 一般男女ソフトバレーボール教室

生涯スポーツとして人気のソフトバレーボールをやってみませんか。

市内に住む人が対象で、初心者でも大歓迎です。

期日 6月12日(木)～7月31日(休)

毎週木曜日(計8回)

時間 午後7時30分～9時30分

場所 市民スポーツセンター競技場2階(大谷6-28)

受講料 1000円(スポーツ安全保険料別)

申込方法 6月10日(火)までに、ファックスで住所、氏名、年齢、電話番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 同協会 林

☎090(2087)1275

☎(582)2159

☎(582)2159



健康

第37回歯を守る集い 食と健口づくりフェスタ2014

筑紫歯科医師会は、歯の衛生週間事業の一環として「第37回歯を守る集い 食と健口づくりフェスタ2014」を開催します。

今年のテーマは「お口の健康いつまでも」です。

入場は無料です。ぜひ来場してください。

日時 6月8日(日)

午前9時～午後1時(受付午後0時30分まで)

場所 筑紫野市総合保健福祉センターカミリーヤ(筑紫野市おかた3-11-1)

実施内容

▽なんでも健康相談コーナー(生活習慣病、薬、禁煙、歯科、歯科矯正相談など)

▽歯科技工士さんに手形を作ってもらおう(小学生以下、100個限定)

▽歯周病大丈夫?唾液を調べてみよう!

▽年齢別歯みがきコーナー

▽健康クイズコーナー

▽歯の健康についての図画ポスターおよび標語の展示と表彰

▽お薬を作る!ちびっ子薬剤師体験

▽かみかみセンサーを使った食育

体験と「かみかみ献立」の紹介

▽自分で指の模型を作ってみよう(先着30人限定)

▽ちびっこクイズラリー

▽DVD上映コーナー

▽お茶会コーナー

問い合わせ先 筑紫歯科医師会

☎(572)8211

☎(572)6242

春日神社コースを歩こう 健康ウォーク

ヘルスリーダー(運動ボランティア)と一緒に、楽しく歩きましょう。

体力に合わせて7kmと4.5kmの2つのコースから選べます。

申し込みは不要です。直接、集合場所にきてください。

日程 6月11日(水)(小雨決行)

時間 午前9時15分～11時30分

(受付/午前9時から)

集合場所 いきいきプラザ2階ロビー(昇町1-120)

持ってくるもの 運動靴、動きやすい服装、水筒、タオル、帽子

問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051



**いきいきルームスクールレッスン
参加者募集**

7月から始まる、いきいきルームスクールレッスンの参加者を募集します。気持ちの良い汗を流してみませんか。

※各レッスンの前または後に、いきいきルームでのトレーニングを1時間まで行うことができます。

○リラククス気功

呼吸法を取り入れたゆっくりとした体操で、ストレス解消、体質改善に効果的な運動です。

日時 7月7日～9月29日の毎週月曜日(祝日を除く計11回)

午前10時～10時45分

○リズムミックス

エアロビクスやステップ運動などの有酸素運動に、筋力トレーニングを併せたプログラムです。

日時 7月7日～9月29日の毎週月曜日(祝日を除く計11回)

午後2時～3時

○ヨーガ

呼吸法を行いながらポーズを取り、柔軟性と全身調整を目指します。

日時 7月1日～9月30日の毎週火曜日(祝日、8月12日を除く計12回)

午前10時30分～11時15分

○姿勢改善

ストレッチ・ピラティス・骨盤矯正体操などを組み合わせた運動です。

日時 7月3日～9月25日の毎週木曜日(8月14日を除く計11回)

午前10時～10時45分

○ジュラティス

骨盤周囲の深部の筋力を強化し、姿勢改善やバランス向上を目指します。

日時 7月4日～9月26日の毎週金曜日(8月15日を除く計12回)

午前10時～10時45分

対象

40歳以上の市民

利用料

1回350円

定員

各25人(リズムミックスは50人)

※先着順で新規申込者を優先します。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

申込方法 6月2日(月)～14日(土)に、電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)
☎(501)1162(☎兼用)



**参加者募集
高齢者のための運動教室**

高齢者を対象とした介護予防のための運動教室です。自分の体力に合った教室を選んで、楽しく無理なく運動を始めませんか。

○ここにごスタジオ

対象 65歳以上の市民
日時 7月7日～9月29日の毎週月曜日(祝日を除く計11回)

午前10時～11時30分
ボールなどの運動用具を利用し、持久力、筋力の向上を行う運動

○いきいきスタジオ

対象 65歳以上の市民
日時 7月2日～9月24日の毎週水曜日(8月13日を除く計12回)

午前10時～11時30分
体力向上のためのリズム体操、骨盤体操、筋力トレーニングなど

○ご長寿びんびん塾

対象 65歳以上の市民
日時 7月1日～9月30日の毎週火曜日(祝日、8月12日を除く計12回)

午後1時30分～3時
正しい歩き方を習得するための体幹トレーニングやストレッチなど

内容 正しい歩き方を習得するための体幹トレーニングやストレッチなど

○男性元氣アップ大学

対象 65歳以上の男性市民
日時 7月2日～9月24日の毎週水曜日(8月13日を除く計12回)

午後1時30分～3時
男性に合わせたストレッチや筋力トレーニングなど

○パーキンソン病交流会 ひまわり会

日時 6月17日(火)
午後2時～3時30分

福岡県筑紫総合庁舎2階 大会議室(大野城市白木原3-5-25)

情報交換、パーキンソン体操など

定員 50人(申込先着順)
持ってくるもの 水筒

申込方法 電話かファックスで住所、氏名を伝える

申込・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係
☎(513)5583
☎(513)5598

**柿本先生の三元気体操セミナー
参加者募集**

幅広い年齢層の人を対象に、音楽を聞きながら体操を行います。ココロ(運動機能低下)の予防にも効果的です。

なお、既往症がある人は、医師の許可が必要です。

日時 6月19日(木)
午前10時～11時45分

会場 クローバプラザセンター棟
3階音楽室(原町3-1-7)

参加費 1000円(別途テキスト代300円)

定員 20人(申込先着順)
持ってくるもの ストレッチ素材の服、水筒、持っている人はヨガマット

申込方法 6月12日(木)までに電話で申し込む

※事前に予約の確認をするため、番号非通知は受け付けすることができません。

申込・問い合わせ先 クローバーストレッチ事務局
☎080(1704)5323
☎(593)3355

**筑紫保健福祉環境事務所
不妊治療の助成**

福岡県は、県内に住んでいる法律上の夫婦を対象に、不妊治療の助成を行っています。

4月から年間に受けられる助成回数などが変更になっており、所得制限などもあります。

詳しくは問い合わせしてください。

問い合わせ先 同事務所健康増進課

☎(513)55833
☎(513)55988

子育て

**平成26年度
「心と体の発達」巡回教育相談**

福岡県教育委員会は、来年度、小学校へ入学する児童の保護者を対象に、心と体の発達巡回教育相談(個人面談)を行います。日常生活で困っている問題、子どもの発達・発育障がいに関する問題、幼稚園などで困っている問題、入学に関する問題や心配など、入学を前に子どもの発達などで困っていることがあれば、相談してください。

日時 7月14日(月)

午前9時～午後4時

※時間については、申し込みをした人に後日連絡します。

場所 市役所4階402・404

407会議室
相談担当者 特別支援学校教諭、巡回教育相談員

申込方法 6月13日(金)までに学校教育課(市役所4階)にある

申込書を提出する

申込・問い合わせ先 学校教育課

学校教育担当

☎(584)11111
☎(584)11153

環境

**募集します
森と水辺の体験活動**

県内の自然の中にも、絶滅が危惧されている生物がたくさんいます。身近な自然の大切さについて、楽しみながら理解を深めませんか。

参加は無料です。

日程(計3回)・内容

▽7月27日(日)

森を知ろう(いきもの講座、自然観察会)

▽8月24日(日)

いきもの調べ(森のいきもの調べ)



べ、水辺のいきもの調べ)

▽9月28日(日)

森の整備作業(竹の伐採体験と工作)

時間 午前10時～午後3時(雨天決行)

場所 トラストの森他(大野城市牛頸地区)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで参加者

全員の住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※参加決定者には、詳細な内容を記した案内を送ります。

申込・問い合わせ先 福岡県筑紫保健福祉環境事務所地域環境課

☎(513)56111
☎(513)55806

✉chikushi-hhe@pref.fukuoka.lg.jp

福祉

**春日市献血推進協議会
400ml全血献血にご協力を**

治療に必要な血液は、全て献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。献血へのご理解とご協力をお願いします。

なお、年齢や体重など献血には一定の基準があります。詳しくは問い合わせください。

日時・場所

▽6月5日(木)

午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～4時

日の出小学校体育館(日の出町3-1-10)

▽6月6日(金)

午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～4時

いきいきプラザ(昇町1-1-20)

▽6月18日(水)

午前9時30分～11時30分

須玖小学校体育館(須玖南2-1-71)

▽6月24日(火)

午前9時30分～午後0時30分、午後9時30分～午後0時30分



午後1時30分～4時

春日西小学校体育館(下白水南4-1-34)

持ってくる物 献血カード(手帳)

※同カードを持っていない人は、本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

問い合わせ先 同協議会(市福祉計画課内)

☎(584)11111
☎(584)11442

**春日まちづくり支援センター
ぶどうの庭**

ぶどうの庭は、まちづくり支援を目的とした市民運営の施設です。市民の公益的なまちづくり活動を支援します。

主な活動支援

▽会報やチラシの製作

輪転機やコピー機が安価で使え、チラシの製作の手伝いもできます。

▽会議や活動のための場所提供

70人まで入る部屋が安価で使えます。

▽市民団体との共催

各種さまざまな団体と共同で

春日市須玖北5-1-55
☎(586)8888 ☎(586)8809
http://budounoniwa.com

6月の主なイベント

講座などを開催しています。時間など詳細は問い合わせください。

■パン広場「木の実」パン・パプリカ入り三日月パン作り(6月9日(月)、1500円)

■親子で物作り「ポンポン船作り」(6月15日(日)、200円)

■マクロビオティック玄米味噌作り(6月17日(火)、3000円)

■高齢者のためのキーボード教室(毎月第2・4火曜日、1回2000円)

**地域交流事業「サンサンひろば」
参加者募集**

「サンサンひろば」は、障がいのある人もない人も、交流活動を通じて、お互いを分かり合えることを目指しています。

夏休み期間中に開催し、12月にはクリスマス会も計画しています。

対象・定員(申込多数の場合抽選)
▽市内在住の6～18歳で障がいのある人 20人

▽市内在住の6～18歳の人 20人
▽16歳以上で、できるだけ全日程に参加できるボランティア 40人

期日 8月1日(金)・8日(金)・19日(火)・22日(金)・30日(土)・12月13日(土)

時間 午前10時～午後3時
※7月27日(日)に、ボランティア研修会(午前10時30分～正午)と参加者説明会(午後1時～2時30分)を行います。

場所
▽春日市社会福祉センター(昇町3-1-01)



▽春日市いきいきプラザ(昇町1-1-20)
▽マリノワールド海の中道(福岡市東区西戸崎)など

内容 バスハイク、レクリエーション、水遊び、フッキングなど

参加費 1日1000円(バスハイクは1500円)(手をつなぐ育成会かすが会員は会費から助成有り)

申込方法 6月30日(月)午後5時までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、学校名、学年、障がいの有無を伝える

※ボランティアの受け付けは、7月11日(金)までです。

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会地域福祉課(昇町3-1-01)

☎(581)7225
☎(581)7258
✉kasuga-vo@aicos.ocn.ne.jp

**ひとり親家庭のための
自立支援講習会**

一人親家庭の母、父、寡婦で、就職や転職を希望している人のための講習会です

○パソコンMOS(マイクロソフトオフィススペシャリスト)エグゼル2007検定対策講習会
日時 7月1日(火)～31日(木)平日18日間

午後6時～9時
※検定日は8月2日(土)を予定しています。

場所 クローバープラザ4階OALーム(原町3-1-7)

受講料 7000円(検定料・テキスト代)

定員 20人(申込多数の場合書類選考、申込少数の場合中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児(要予約・検定日は託児なし)

申込方法 6月17日(火)(必着)までに郵送かファックスで所定の申込書を送る

場所 クローバープラザ西棟4階学習室(原町3-1-7)

受講料 5000円(検定料・テキスト代)

定員 20人(申込多数の場合書類選考、申込少数の場合中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児(要予約・試験日は託児なし)

申込方法 6月25日(火)(必着)までに、郵送かファックスで所定の申込書を送る

○介護事務ケアクラーク講習会

日時 7月15日(火)～8月12日(火)の火・金曜日(8日間) 午後6時～9時

※試験日は8月23日(土)を予定しています。

場所 クローバープラザ西棟4階学習室(原町3-1-7)

受講料 5000円(検定料・テキスト代)

定員 20人(申込多数の場合書類選考、申込少数の場合中止の可能性あり)

託児 1歳以上の未就学児(要予約・試験日は託児なし)

**福祉用具専門相談員
指定講習会**

福岡地区職業訓練協会による福祉用具の選定に必要な知識と技術を習得するための講習会です。

日時 9月21日(日)～10月26日(土)(全6回)の日曜日 午前9時～午後5時30分
※終了時間は日によって異なります。

会場 同協会(福岡市東区千早5-13-1)

受講料 3万8000円(テキスト代、材料代、消費税含む)

定員 25人(申込先着順)

申込方法 7月2日(火)午前9時以降同協会に電話で申し込む

講演講座

等就業・自立支援センター(〒816-0804原町3-1-7クローバープラザ受け箱11号)
※申込書は同センター、市こども未来課(市役所2階)、県保健福祉環境事務所社会福祉課で配布しています。ウェブサイト(☎http://fukuokakenboon.jp/)からも入手できます。
☎(584)3931
☎(584)3923

申込・問い合わせ先 同協会
☎(671)6831
☎(672)2133

知っていますか? りごみのじま
リサイクルで紙ごみ減量
紙ごみを正しく分別し、資源回収に出せば、燃えるごみの大幅な減量につながります。

資源回収に出せるもの
▽新聞紙(折込広告含む)
▽ダンボール(断面が波状のもの)
▽雑がみ(ハガキ、菓子箱、包装紙、紙袋など)
※牛乳パックや古布などを集めている団体もあります。

リサイクルできないもの
防水加工の紙(紙コップなど)、アルミ加工の紙、圧着ハガキ、感熱紙(レシートなど)、臭いが付いた紙、裏カーボン紙、使用済みティッシュ、セロハンや金具など紙以外の異物

古紙等回収倉庫
公民館などに回収倉庫を設置しています。開放時間など詳しくは、各地区自治会に問い合わせるかウェブサイトを見てください。

☎ http://www.city.kasu-gafukuoka.jp/
tetuzuki/eisei/
k-souko.html
ごみ減量推進課ごみ減量担当
☎(684)1111
☎(684)1147

**初心者や親子の参加も歓迎
やきもの作り教室**

のぼり窯体験広場でウトグチ瓦窯の歴史を学び、やきものの作りを体験しませんか。
作った作品は窯で焼いて、後日渡します。

日時 7月12日(土)

▽午前9時30分～11時30分
▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ丘1-14)

参加費 300円(粘土500g 当たり)

定員 各15人(申込先着順)

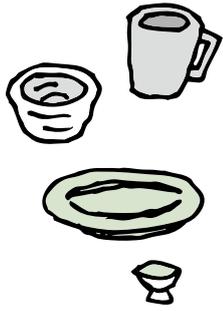
申込方法 6月12日(木)～7月11日(金)に電話、ファックス、直接

窓口のいずれかで、住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人またはその家族が行ってください。また、小学生以下の子どもは保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144
☎(573)1077



**男女共同参画週間講演会
参加者募集**

市は、6月23日から29日までの男女共同参画週間にちなみ、講演会を行います。

福岡県下で初めての女性首長であり、元杷木町町長(現朝倉市)中嶋玲子さんを講師に招き、男女共同参画の視点からすてきに生きることを学びます。

世代や性別にとらわれることなく、その人らしさを認めながらすてきに生きることを考えてみましょう。

参加は無料で、託児(無料、5カ月以上の未就学児、先着10人と手話通訳も行います)。

日時 6月24日(火)
午後7時～8時30分

場所 男女共同参画・消費生活センター(よなごん研修室 光町1-73)

内容 「支え合い・認め合い・すてきに生きる」～世代や性別にとらわれず、その人らしさを認めよう～

申込方法 6月20日(金)までに電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児(無料)の有無を伝える

※託児が必要な場合は、6月13日(金)までに申し込んでください。

申込・問い合わせ先 人権政策課 人権男女共同参画担当

☎(584)1201
☎(584)1181

✉ yonasan@city.kasuga.fukuoka.jp

**かすがボランティアセンター
災害ボランティア講座**

ボランティア活動をしている人や関心がある人を対象とした、災害ボランティアの講座です。

災害に関する基礎知識を学び、災害時に地域で助け合う、誰もが住みやすいまちを目指しませんか。

日時 6月26日(木)
午前10時～正午

場所 市社会福祉センター2階大会議室(昇町3-10-1)

演題 災害と防災の基礎知識～地域防災活動の重要性～

参加費 無料

定員 30人(申込先着順)

申込方法 6月20日(金)までに電話、ファックス、Eメール、窓口のいずれかで申し込む

申込・問い合わせ先 同センター(昇町3-10-1)

☎(501)1136
☎(581)7258

✉ kasuga-vo@aioros.ocn.ne.jp

**春日・大野城・那珂川消防本部
救命講習会**

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急

措置を身につける救命講習会です。受講は無料です。気軽に参加してください。

対象 中学生以上の春日市・大野城市・那珂川町に居住または勤務する人

場所 同消防本部(春日2-1)

普通救命講習Ⅲ
小児、乳児、新生児に対する救命に必要な応急手当を学びます。

日時 7月13日(日)
午前9時30分～午後0時30分

定員 40人(申込先着順)

普通救命講習Ⅰ(eラーニング対応)
応急手当ウェブ講習(約60分)を個人で受講し、おおむね1カ月以内に実技救命講習を受講します。

日時 7月20日(日)
午前9時30分～11時30分

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同消防本部(584)1199

☎(584)1161

☎(584)1161

**赤十字救急法
基礎講習**

日本赤十字社福岡県支部による、赤十字救急法基礎講習です。病

気やけがや災害から自分自身を守ることや、けが人や急病人の正しい救助方法、医師または救急隊員

などに引き継ぐまでの救命手当の知識と技術などを学びます。

対象 満15歳以上で、講習に耐えられる体力と健康状態を備え、心身ともに健康な人

日時 7月9日(水)
午後1時～5時

会場 同支部(福岡市南区大楠3-1-1)

参加費 1500円(教材費、保険料などの実費)

定員 30人(申込多数の場合抽選)

申込期間 6月2日(月)～20日(金)

申込方法 ウェブサイト、ファックス、往復ハガキのいずれかで講習名、会場、日程、氏名(フリガナ)、生年月日、性別、郵便番号、住所、職業、電話番号を記入し送る(往復ハガキの場合は返信表面に住所、氏名を、ファックスの場合は返信先ファックス番号を明記)

申込・問い合わせ先 同支部事業一課講習担当(〒815-18503 福岡市南区大楠3-1-1)

☎(523)1172
☎(521)2552

☎(521)2552

☎(521)2552

☎(521)2552

☎(521)2552

☎(521)2552

☎(521)2552

☎(521)2552



ヒッポファミリークラブ 7カ国語で話そう講演会

さまざまな世代が、英語をはじめとするいろいろな国の言葉(多言語)を身に付けながら、世界の人たちと交流を広げている「ヒッポファミリークラブ」の講演会です。参加は無料で託児(500円・要予約)もあります。

日時・場所

▽6月4日(水) 午前10時～正午
クローバープラザ(原町3-1-7)

▽6月6日(金) 午前10時～正午
ミリカローデン那珂川(那珂川町仲2-5-1)

▽6月21日(土) 午後2時～4時
ふれあい文化センター(大谷6-24)

申込・問い合わせ先 同クラブ安河内
☎(502)2146(☎兼用)

平成26年度精華女子短期大学 正課外講座

精華女子短期大学による、公開講座です。

○コミュニケーションケストラ

日時 毎週木曜日(平成27年3月26日(木)まで)

午後7時～9時30分

費用 月額1080円(高校生以下、月額540円)

定員 80人(申込先着順)

※随時申し込みます。

○レッスン

講座名・回数・時間

▽「弦楽器を奏でよう!」講座
週1回(月3回)・1回40分

▽「管楽器を吹こう!」講座
週1回(月2回)・1回60分

▽「和楽器を奏でよう!」講座
週1回(月3回)・1回40分

期間 平成27年3月31日(木)まで

費用 各8640円(月額)

定員 80人(申込先着順)

※随時申し込みます。

○精華パティシエ学級(2回目) パン・コンプレ、タルト・フロ マージュ

日時 6月21日(土)
午前10時～午後2時

費用 2916円(材料費含む)

定員 25人(申込先着順)

申込期限 6月13日(金)

場所 精華女子短期大学(福岡市博多区南八幡町2-12-1)

1)

申込方法 電話かファックスで住所・氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同短期大学
☎(591)6333-1
☎(592)3591

募集

グローバル・ウィング(青年の翼) 参加者募集

福岡県は、県内の青年を躍動するアジア諸国へと派遣し、世界を

舞台上に活躍する青年リーダーを育成する「グローバル・ウィング2014」の参加者を募集しています。

対象 県内在住の18歳以上35歳以下の人(平成26年4月1日現在)

期間 11月9日(日)～16日(日)

訪問国 カンボジア・ブノンペン、シエムリアップ、シンガポール

費用 10万円

定員 24人

申込期限 6月26日(木)

※申込方法など詳しくは、県ウエブサイトを見るか問い合わせください。

問い合わせ先 福岡県青年の翼実行委員会事務局(県庁青年課内)

☎(643)33807

✉ seisho@pref.fukuoka.lg.jp
www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/globalwing2014.html

**子育て情報・仲間づくり
「かすがですくすく」参加者募集**

子育て情報の紹介や座談会(保護者のみ)と親子遊び(親子)を行います。

参加は無料で、託児(無料、生後3カ月以上、先着15人)もあります。

対象 妊婦の人、未就学児の子どもをもつ保護者

日時 6月30日(月)
午前10時30分～正午

場所 すくすくプラザ(須玖南2-1-20)

申込方法 6月9日(月)～23日(月)に電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、子どもの名前、年齢、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課子育て支援担当
☎(584)1010
☎(584)7739
✉ kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

**日本将棋連盟福岡
伝統文化こども将棋教室**

文化庁伝統文化課主催の将棋教室です。

受講料は無料です。是非参加してください。

日時 7月5日(土)～平成27年1月31日(土)の毎週土曜日(計30回)

場所 日本将棋連盟福岡筑紫野支部(筑紫野市二日市中央1-2-7)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 同連盟に電話で申し込み

申込・問い合わせ先 同連盟 鬼木
☎09071559930
☎(922)1181

試験

実施します 平成26年度狩猟免許試験

県は、平成26年度狩猟免許(網猟、わな猟、第一種銃猟、第二種銃猟)試験を実施します。

期日 7月30日(水)

試験会場 県福岡西総合庁舎(福岡市中央区赤坂1-8-8)

申込期限 7月22日(火)

○狩猟免許の更新のための講習

日時 6月27日(金)
講習会場 吉塚合同庁舎(福岡市博多区吉塚本町13-50)

申込期限 6月17日(火)
※申込方法など、詳しくは県ウェブサイトを見るか、問い合わせください。

問い合わせ先 福岡農林事務所
☎(735)6123
☎(712)3485
✉ www.pref.fukuoka.lg.jp/life/4/36/156/



相談

福岡法務局筑紫支局 無料法律相談

同支局と筑紫人権擁護委員協議会による弁護士無料法律相談です。

日時 6月19日(木)

午後1時～4時

場所 同支局1階相談室(筑紫野市二日市中央5-14-17)

定員 6人(申込先着順)

相談時間 1人30分以内

申込方法 6月10日(火)午前8時30分以降に電話で予約する

※一定の収入を超えない人を対象とするため、予約の際に収入などを尋ねます。

※人権擁護委員(毎週月・水・金曜日)と法務局職員(土・日・祝日)を除く毎日)による人権相談も行っていません。

申込・問い合わせ先 同支局

☎(022)28881

☎(022)33342

その他

労働保険年度更新 申告・納付の手続きを

6月2日(月)から7月10日(木)は、平成26年度の労働保険年度更新の手続き期間です。事業主は、期間中

に申告と納付の手続きをしてください。

※詳しくは厚生労働省ウェブサイトをみるか、福岡労働局に問い合わせてください。

問い合わせ先 同局労働保険徴収課(〒812-0013福岡市博多区博多駅東2-11-1福岡合同庁舎新館5階)

☎(434)08000

☎(434)08224

☎(434)08224

☎ www.mhlw.go.jp/stf/seisakuunitsuite/bunya/koyou/roudou/roundoukijun/hoken/roudouhoken21/index.html

春日市史 販売しています

春日の歴史や文化をまとめた春日市史を販売しています。

ぜひお買い求めください。

種類

▽上巻

▽中巻

▽下巻

▽資料編

料金 各巻5000円(税込み)

購入・問い合わせ先 情報政策課

情報公開広報担当

☎(584)11111

☎(584)11142

✉ koho@city.kasuga.fukuoka.jp



市民図書館から 健康も願いごと、歯から。

市民図書館(大谷6-24)
☎(584)4646 ☎(584)3900
URL <http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp>

1928年から6月4日の虫歯予防デーが始まり、昨年から6月4日～10日が歯と口の健康週間になりました。薬局で見かける歯ブラシや歯磨き粉の種類はたくさんあり、歯の健康に興味を持つ人が増えているようです。最近、歯科から足が遠のいている人はいませんか。今回は歯について考える3冊を紹介します。

図書館をもっと身近に暮らしのなかに

使ってみよう!図書館ウェブサイト

パソコンから上記のアドレスに、または、携帯電話から(<http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp/i/>)にアクセスすると図書館情報を見ることができます。

メールアドレス・パスワードの登録・変更

図書館の利用カードがあれば、登録をして自宅から本の予約などができます。

子育て・タウン情報・医療・健康

病気の調べ方などの便利なサイトや生活に役立つ本の紹介をしています。

こどものページ いりぐち
図書館の秘密や「今月のほんだな」でおすすめの本を紹介。

『歯は磨くだけでいいの?』

かばやしげる 蒲谷茂 / 著 文藝春秋 497カ【棚57】



歯周病が、健康や出産に大きな影響を与えることは最近知られてきました。また虫歯の予防として、赤ちゃんの時に口に「虫歯菌」を入れないことも大切なことの一つ。スプーンや噛み切った食べ物で、母親の口から感染することもあるそうです。運動や食事だけでなく、歯でも自分の体を守りたいものです。

『江戸っ子は虫歯知らず?』

いしかわえいすけ 石川英輔 / 著 講談社 382.1イ【棚44】



江戸時代にも歯ブラシや歯磨き粉はあったのでしょうか。本書は江戸時代に出版された絵から庶民の文化を垣間見る1冊。その中に歯ブラシならぬ「房楊枝」があったと記されています。歯磨き粉は曲芸をしながら売る人もいたとか。300年前の昔でも、庶民が歯を清潔に保つ工夫があったのですね。

『はがぬけたらどうするの?』

セルビー・ビーラー / 文 フレーベル館 J387ビ【棚14】



子どもの頃、乳歯が抜けると「ねずみより強い歯になあれ」と屋根の上や縁の下に投げ入れていませんか。この絵本では、他の国でも願いを込めて土に埋めたり枕の下に入れたりしていることがわかります。話したり食べたりと、心と体にとって大切な口にある歯は、子どもの成長を願う象徴なのかもしれません。



児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がない時でも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという大人を対象とした、託児付きの行事もあります。

須玖児童センターが入っているすすくすくプラザ内には子育て支援センターも併設されており、さまざまな子育て情報の提供や子どもや保護者からの相談にも応じます(日曜日を除く)。気軽に利用してください。



6月の行事予定表

▶■の行事は、幼児も参加可(保護者同伴)▶表中の金額は参加費など▶㊦は申し込みが必要(6月1日(日)午後5時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み)▶申し込みは1人1行事まで▶天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖 児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊦(584)7739	
4日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時〜5時 ※雨天中止
8日(日)	みんなで工作(感謝のメッセージボードをおくろう) 午前10時15分〜正午、10人、50円㊦ ※好きなシール、写真持参
11日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時〜5時 ※雨天中止
14日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時〜正午 おはなし広場 午後2時〜2時30分
18日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時〜5時 ※雨天中止
19日(木)	ママの“ホット”とタイム(ニューススポーツを楽しもう) 午前10時15分〜11時30分、12人㊦ ※託児は12日(木)までに要申込(1人、500円)
22日(日)	楽しいクッキング(とろとろ親子丼) 午前10時15分〜正午、10人、100円㊦ ※米0.5合持参 親子であそぼう 午後3時〜3時20分
25日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時〜5時 ※雨天中止
29日(日)	トワイライトゾーン 午後5時〜6時

白水 児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊦(593)2801	
4日(水)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0〜3歳児向け) 午前10時30分〜正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
7日(土)	道場やぶり(ニュースポーツに挑戦) 午後2時〜3時 トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上
13日(金)	ママの“ホット”とタイム(リフレッシュヨガ) 午前10時〜正午、12人㊦ ※託児は8日(日)までに要申し込み(一人、500円)
14日(土)	みんなでニコニコ(満2歳以上) 午前10時30分〜11時30分
15日(日)	父の日プレゼント製作(トンボ玉でサマーストラップ) 午前10時30分〜正午、12人、50円㊦
20日(金)	おはなしな〜に? 午前11時〜11時30分
21日(土)	わんぱく広場(風船パレー) 午後2時〜3時
28日(土)	ドッジボール大会 午後2時〜3時
29日(日)	わくわくクッキング(アイス&フルーツクレープ) 午前10時30分〜正午、12人、150円㊦

光町 児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 (㊦兼用)	
3日(火)	すすくすく育児相談 午前10時〜11時30分
4日(水)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0〜3歳児向け) 午前10時30分〜正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
5日(木)	ワイワイ広場 午後4時〜4時40分
8日(日)	トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上
10日(火)	楽しいおはなし会 午前11時〜11時30分
12日(木)	屋上DEあそぼ 午後4時〜4時40分 ※雨天中止
14日(土)	遊びの事前!児童センター 午前10時30分〜11時30分 場所:春日野小ときめきホール
15日(日)	父の日プレゼント製作(スペシャルBOX) 午前10時30分〜正午、10人、150円㊦
19日(木)	ワイワイ広場 午後4時〜4時40分
21日(土)	かんたんクッキング(焼きそば) 午前10時〜正午、10人、150円㊦
22日(日)	トワイライトゾーンSP 午後5時〜7時、中学生以上
26日(木)	屋上DEあそぼ 午後4時〜4時40分 ※雨天中止

毛勝 児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊦(581)5616	
4日(水)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0〜3歳児向け) 午前10時30分〜正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
7日(土)	道場やぶり(夏のストラックアウトゲーム) 午後2時〜3時 トワイライトゾーン 午後5時〜6時、中学生以上
14日(土)	父の日プレゼント製作(パパの似顔絵ストラップ) 午前10時30分〜正午、10人、50円㊦
15日(日)	けかつ広場(ニュースポーツに挑戦!) 午後2時〜3時
21日(土)	運動遊び(ドッジボール大会) 午後2時〜3時
22日(日)	かんたんクッキング(ピザ風ホットサンド&デザート) 午前10時30分〜正午、10人、150円㊦ トワイライトゾーンSP 午後5時〜7時、中学生以上
27日(金)	おはなし・だいすき 午前11時〜11時30分
28日(土)	道場やぶり(わくわくビンゴ大会) 午後2時〜3時

子育て広場 未就学児と保護者対象。 友達づくり、子育て情報などの交換の場。	ヨチヨチ広場(0〜1歳児向け)	須玖:4日(水)、5日(日) 光町:13日(金)、27日(日)	白水:10日(火)、11日(水)、24日(火)、25日(水) 毛勝:6日(金)、20日(日)	午前11時〜11時40分	今月の休館日 2日(月)、9日(月)、16日(月)、17日(火)、23日(月)、30日(月)
	親子サロン(1〜3歳児向け)	須玖:20日(金) 光町:20日(金)	白水:6日(金) 毛勝:18日(水)	午前10時30分〜(1時間程度)	
ニコニコくらぶ(満2歳以上)	須玖:12日(木)、13日(金)、26日(木)、27日(金) 光町:5日(木)、6日(金)、24日(火)、25日(水)	白水:18日(水)、19日(木)、26日(木)、27日(金) 毛勝:12日(木)、13日(金)、24日(火)、25日(水)			

主な公共施設の連絡先

- 春日市役所 ☎(584) 1111
- いきいきプラザ(市役所西出張所) ☎(501) 1134
- すくすくプラザ(子育て支援センター) ☎(584) 1010
- ふれあい文化センター ☎(584) 3366
- 市民図書館 ☎(584) 4646
- 男女共同参画・消費生活センター じよなさん ☎(584) 1201
- 奴国の丘歴史資料館 ☎(501) 1144
- 市民スポーツセンター ☎(571) 3234
- 温水プール ☎(915) 3500
- 西スポーツセンター ☎(954) 0112
- 北スポーツセンター ☎(592) 3600
- 春日警察署 ☎(580) 0110
- 下白水交番 ☎(501) 1873
- 春日原交番 ☎(581) 0342
- 春日南交番 ☎(596) 0380
- 春日・大野城・那珂川消防署 ☎(584) 1191
- 火事の問い合わせ ☎0180(999)888
- 春日那珂川水道企業団 ☎(571) 7001
- ハート館かすが ☎(513) 1766
- 教育支援センター ☎(517) 0396
- 福祉ぱれっと館 ☎(575) 2223
- 社会福祉協議会 ☎(581) 7225
- 春日市北地域包括支援センター ☎(589) 6227
- 春日市南地域包括支援センター ☎(595) 8188
- ナギの木苑 ☎(595) 0513
- シルバー人材センター ☎(596) 1826

梅雨の晴れ間の星と土星を見よう

白水大池公園星の館は、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料で、初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。

期日	時間	内容
6月1日(日)	午後7時30分 ～9時30分	さよなら木星観望会
6日(金)～8日(日)		北斗七星から北極星を探そう
13日(金)～15日(日)		春の夫婦星を探そう
20日(金)～22日(日)		春の二重星を見よう
27日(金)～29日(日)		

※天候などにより内容が変更になる場合があります。

上記以外の天体観測もできます。昼間は太陽などを観察できます。市ウェブサイトでは、星の館のさまざまな情報を掲載しています。

開館日/金～日曜日

時間/午後2時～9時30分

下白水209-171白水大池公園内

☎(558)9099 ☎(558)9023

✉ starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



古賀 敦ちゃん
平成24年6月1日生
(春日原北町)



天野 雅ちゃん
平成25年6月4日生
(大和町)

たんじょうび
お誕生日
おめでとう!



久保 郁己ちゃん
平成25年6月7日生
(大和町)



今山 凜音ちゃん
平成25年6月7日生
(昇町)



な が た る こ
永田 琉子ちゃん
平成24年6月16日生
(昇町)



し も だ の あ
下田 望愛ちゃん
平成25年6月19日生
(小倉)



や ま も と り ゅ う や
山本 龍弥ちゃん
平成24年6月28日生
(桜ヶ丘)



い し ば し し ゅ ん し ゅ
石橋 駿介ちゃん
平成25年6月28日生
(紅葉ヶ丘東)



な か そ の さ き
中園 紗貴ちゃん
平成25年6月28日生
(春日)



ふ ち が み ひ な
淵上 陽菜ちゃん
平成24年6月29日生
(須玖北)

8月生まれの
赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。

平成26年7月1日(当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。

送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)

※写真は返却できません。

3月から5月にかけて猛威をふるう花粉症。容赦のない鼻水やくしゃみ攻撃に、大量のティッシュと目薬で対抗していた私ですが、ティッシュに手をのばす回数も激減。春の終わりを感じています▼社
会人未経験の私にとって最初の難関である新採研修。特に消防署での研修では、同期との絆が深まった一方、凄まじい筋肉痛というお土産ももらいました▼配属が決まり市報の編集を担当することになった私ですが、これまでパソコンを使う機会といえば大学のレポート作成のみ。そんなわけで市報編集の仕事は全てが新鮮。驚きの連続です。(キーボード上でコピーや貼り付けができるなんて!)▼よりよい市報をお届けできるよう、早く仕事を覚えなければ。まずは、ピカピカの1年生らしく明るく元気に頑張ります。よろしくお祈りします。

さんぽみち



平成26年6月11日号 No.1022

発行/春日市
〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5
http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当
☎092(584)1111 E092(584)1142
info@city.kasuga.fukuoka.jp



■市の人口 (4月30日現在)

総人口	11万2048人 (前月+385)	
女	5万7584人 (前月+57)	
男	5万4464人 (前月+328)	
世帯数	4万6421世帯 (前月+371)	
増	転入	1185人
	出生	84人
	その他	11人
減	転出	829人
	死亡	61人
	その他	5人

■春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

お宝文化百選

おおむたいけ 大牟田池

ため池と周辺の豊かな自然林が素晴らしい景観を形成しています。大木が生い茂る紅葉ヶ丘第3公園から池を望むと、素晴らしい眺めです。

春日10丁目の位瀬大牟田線歩行者専用道路は、池を望みながら散歩することもできます。市内では、白水大池に次いで広いため池です。



社会教育課社会教育担当
☎(575)4121 E(593)7380